

令和4年度福島原子力災害復興交付金事業計画書

(基金の運用計画)

(単位：千円)

事業区分	基金の保有区分	令和4年度 当初保管額	運用益繰入 予定額	令和4年度 支出予定額	令和4年度 年度末保管予定額
令和4年度 福島原子力災害復興交付金 事業	福島原子力災害復興 勘定	76,619,503	2,122	3,786,706	72,834,919
合計		76,619,503	2,122	3,786,706	72,834,919

- ※ 本表は基金の保有区分ごとに記載すること
- ※ 基金の保有区分は基金管理運営要領第3の2で定める「基金の運用方法」を参考に記載すること
- ※ 運用益繰入予定額は保有区分ごとの利率を参考に見込み額を記載すること

令和4年度福島原子力災害復興交付金事業計画書

事業名	事業実施主体	事業経費（千円）			目標	事業計画 (事業の目的・内容・完了予定期日、 経費の使用方法・算出根拠を含む。)
		基金充当費	単独経費	合計		
避難地域復興拠点推進事業	避難地域12市町村	738,000	0	738,000	避難地域12市町村における復興拠点づくりを支援 ※交付要綱第4条第1項第一号(3)、(5)に該当	【内容】 避難地域12市町村で計画されている復興拠点づくりについて、福島再生加速化交付金等の既存の国庫補助制度等において対象とならない事業を対象に交付金を交付する。 【完了予定時期】 令和5年3月 【経費】 負担金、補助及び交付金 738,000千円
復興まちづくり加速支援事業	県	75,819	0	75,819	避難解除等区域における公設商業施設の運営を支援 ※交付要綱第4条第1項第四号及び第3項ただし書き	【内容】 避難解除等区域において、商業施設を整備し運営する市町村に対し、運営に係る費用の一部を補助する。 【完了予定時期】 令和5年3月 【経費】 負担金、補助及び交付金ほか 75,819千円

					福島県全域の復興並びに地域の自立を効果的に進める事業に該当	
I C T等を活用した介護現場生産性向上支援事業(I C T等活用による業務改善事業)	県	52,080	211,000	263,080	<p>本県の復興をけん引する産業として重視している福祉施設へのロボットの導入</p> <p>※交付要綱第4条第1項第二号(3)医療及びエネルギー関連等に係る重点産業の進出支援事業に該当</p>	<p>【内容】 介護職員の確保が厳しさを増していく中、介護職員の離職防止と定着促進を図り、介護現場全体の人材不足を補うため、高齢者施設等に介護ロボットの無償貸与やI C T機器を含めた導入補助を行うとともに、その活用に係る事例や知見の共有を図ることにより、介護事業者がI C T等を活用した業務効率化など働きやすい職場環境づくりに取り組む。</p> <p>【完了予定時期】 令和5年3月</p> <p>【経費】 委託料ほか 52,080 千円</p> <p>※ 基金充当費は、福島復興に資する県産介護ロボットを優先的に介護従事者が導入する際の補助や事業者への導入促進、介護福祉士養成校の生徒に使用法を体得させるための無償貸与に係る経費(52,080 千円)。</p> <p>単独経費は、福島県産以外の介護ロボット等も対象とした導入補助と、業務改善知見共有に係る経費(211,000 千円)。</p>

避難農業者 経営再開支 援事業	県	11,003	0	11,003	避難農業者の生 活再建を支援 ※交付要綱第4 条第1項第四号 及び第3項ただ し書き 福島県全域の復 興並びに地域の 自立を効果的に 進める事業に該 当	<p>【内容】 避難農業者が原子力被災12市町村外（県外を含む）の移住先や避難先で営農を開始する際に必要な農業用機械、施設等の導入に必要な経費を補助し、生活再建を支援する。</p> <p>【完了予定時期】 令和5年3月</p> <p>【経費】 負担金、補助及び交付金ほか 11,003千円</p>
ふるさとふ くしま帰還・ 生活再建支 援事業（ふる さと帰還支 援事業）	県	15,840	0	15,840	県内外の応急仮 設住宅に入居す る避難世帯が、安 定した住まいを 避難元市町村内 に確保できるよ う市町村と共同 で移転費用を支 援 ※交付要綱第4 条第1項第四号	<p>【内容】 県内外の応急仮設住宅に入居する避難世帯が、応急仮設住宅の供与終了期限までに居住を避難元市町村に移転した場合、その費用を補助する市町村に対し、補助金を交付する。</p> <p>【完了予定時期】 令和5年3月</p> <p>【経費】 負担金、補助及び交付金 15,840千円</p>

					及び第3項ただし書き 福島県全域の復興並びに地域の自立を効果的に進める事業に該当	
チャレンジ！ 子どもがふみだす体験活動 応援事業（ふくしまキッズ パワーアップ 事業）	県	14,061	77,512	91,573	東日本大震災の経験を踏まえ、子どもたちが充実した自然体験学習等を行う機会をとおして、心身ともに健康で、豊かな人間性を育成するとともに、社会体験活動をとおして、主体的に復興に寄与する、たくましい子どもたちの育成を図る取組に支援 ※交付要綱第4条	<p>【内容】 取組を行う小学校及び中学校に対して、子どもの豊かな人間性や生き抜く力を育むための自然体験活動等にかかる、体験活動費、交通費、宿泊費等に対し定額の補助を行う。</p> <p>【完了予定時期】 令和5年3月</p> <p>【経費】 委託料ほか 14,061 千円</p> <p>※ 基金充当費は、小・中学生がよりよい環境のもとで自然体験活動を実施する場合に交付する補助金の審査業務に係る経費（14,061 千円）。</p> <p>単独経費は、補助金（77,500 千円）及び審査業務にあたる職員の社会保険料自己負担分（12 千円）（77,512 千円）。</p>

					第1項第三号 (3) 風評払拭に 資するソフト事業 に該当	
中小企業等 復旧・復興支 援事業	県	163,108	0	163,108	被災中小企業者 の事業再開を支 援 ※交付要綱第4 条第1項第四号 及び第3項ただ し書き 福島県全域の復 興並びに地域の 自立を効果的に 進める事業に該 当	<p>【内容】 東日本大震災で被災した中小企業者が県内で事業を再開・継続するため、空き工場・空き店舗等を借り上げる際に必要となる賃借料などに対して補助する。</p> <p>【完了予定時期】 令和5年3月</p> <p>【経費】 負担金、補助及び交付金 163,108千円</p>
震災関係制 度資金推進 事業	県	356,913	0	356,913	東日本大震災及 び原子力災害に より事業活動に 影響を受けてい る中小企業者を 支援	<p>【内容】 震災関係制度資金にかかる保証料の引下げを実施している県信用保証協会に対しての補助及び代位弁済が発生した場合の損失補償を行う。保証料の引下げにより中小企業が負担する費用の軽減を行い、損失補償の実施により中小企業が融資を受けやすい環境を整備する。</p> <p>【完了予定時期】</p>

					※交付要綱第4条第1項第四号 福島県全域の復興並びに地域の自立を効果的に進める事業に該当	令和5年3月 【経費】 負担金、補助及び交付金ほか 356,913千円
再生可能エネルギー地産地消支援事業(住宅用太陽光発電設備等設置補助事業)	県	594,825	0	594,825	再生可能エネルギー設備導入の促進 ※交付要綱第4条第1項第二号(3)及び第3項ただし書き 医療及びエネルギー関連等に係る重点産業の進出支援事業に該当	【内容】 一般家庭における再生可能エネルギー設備導入の支援を目的とし、住宅用太陽光発電設備等の設置にかかる初期投資費用の軽減を図るため、県内に所在する住宅に太陽光発電設備等を設置しようとする個人等に対し、設備導入経費の一部を補助する。 【完了予定時期】 令和5年3月 【経費】 負担金、補助及び交付金ほか 594,825千円
医療施設用ロボット等導入促進事	県	62,001	0	62,001	本県の復興をけん引する産業として重視してい	【内容】 医療施設用ロボット等の無償貸与に加え、医療施設に対して、医療施設における認証医療機器ロボット導入に係る補助を実施することによ

業					る医療施設へのロボットの導入 ※交付要綱第4条第1項第二号(3)医療及びエネルギー関連等に係る重点産業の進出支援事業に該当	り、医療従事者やリハビリスタッフの人材を育成するとともに、労働環境の改善や従事者の負担軽減を図り、医療機関の独自導入を促進する。 【完了予定時期】 令和5年3月 【経費】 委託料ほか 62,001千円
チャレンジ ふくしま「ロボット産業革命の地」創出事業	県	484,328	6	484,334	本県の復興をけん引する産業として重視しているロボット産業の集積 ※交付要綱第4条第1項第二号(3)医療及びエネルギー関連等に係る重点産業の進出支援事業に該当	【内容】 県内企業や大学等によるロボットや要素技術の研究開発・実証等に対する補助、県産業支援機関(ハイテクプラザ)における研究開発と技術支援、県産ロボットの導入支援、展示会(ロボットフェスタふくしま)の開催、産学官連携による協議会の運営など、ロボット関連産業の育成、集積に向け一貫した支援を行う。 【完了予定時期】 令和5年3月 【経費】 負担金、補助及び交付金ほか 484,328千円 ※ 単独経費は、産学官連携による協議会に係る経費の一部(6千円)。
教育旅行復	県	204,796	0	204,796	原子力災害の風	1 教育旅行復興事業

<p>興事業(教育旅行復興事業)(教育旅行誘致促進事業)(国際教育旅行等誘致促進事業)</p>				<p>評払拭による本県への教育旅行の人泊数増加 ※交付要綱第4条第1項第三号(2)教育旅行回復支援事業に該当</p>	<p>【内容】 学校行事の一環として福島県内で宿泊を伴う教育旅行を実施する県外の小中高等学校に対し、その移動に係るバス経費の一部補助を行う。</p> <p>【完了予定時期】 令和5年3月</p> <p>【経費】 負担金、補助及び交付金ほか 185,676千円</p> <p>2 教育旅行誘致促進事業</p> <p>【内容】 小中高等学校、旅行代理店等を対象とした誘致キャラバンを実施するとともに、本県で教育旅行を実施した学校への取材や県内教育旅行の入込調査を実施する。</p> <p>【完了予定時期】 令和5年3月</p> <p>【経費】 委託料ほか 13,406千円</p> <p>3 国際教育旅行等誘致促進事業</p> <p>【内容】 東アジア地域において福島県教育旅行セミナーを開催し、本県の正しい情報や教育旅行素材のPR等を行うとともに、教育旅行関係者を</p>
---	--	--	--	---	---

						<p>招へいして本県の現状を発信し、教育旅行実施につなげる。</p> <p>【完成予定時期】 令和5年3月</p> <p>【経費】 委託料ほか 5,714 千円</p>
チャレンジ ふくしま戦 略的情報発 信事業	県	370,915	140,058	510,973	<p>根強く残る風評の払拭と、時間の経過とともに加速する風化の防止</p> <p>※交付要綱第4条第1項第三号（3）風評払拭に資するソフト事業に該当</p>	<p>【内容】 根強く残る風評の払拭と時間の経過とともに加速する風化の防止を図るため、市町村、国、民間企業及び関係部局等との連携・共創により、復興のあゆみを進める本県の姿や観光・県産品等の魅力を国内外に向けて伝えるとともに、テレビ、新聞、YouTube 動画、SNS等の各種メディアを効果的に活用して社会の変化に対応した「戦略的情報発信」を展開する。</p> <p>【完了予定時期】 令和5年3月</p> <p>【経費】 委託料ほか 370,915 千円</p> <p>※ 基金充当費は、テレビ、新聞、県制作 YouTube 動画、SNS（福島県公式アカウント）等を活用した本県の現状や復興への取組の直接発信、首都圏等において知事による講演や交流会等を実施する「チャレンジふくしまフォーラム」、市町村や民間企業等と連携した各種プロモーション活動などに係る経費（370,915 千円）。</p> <p>単独経費は、県事業・取組を google 広告など各種 Web 広告で発信</p>

						するデジタル広告とその効果検証等に係る経費（140,058千円）。
水素ステーション整備 拡大事業	県	500,000	0	500,000	水素利用の推進 ※交付要綱第4条第1項第二号（3）及び第3項ただし書き 医療及びエネルギー関連等に係る重点産業の進出支援事業に該当	【内容】 県内において水素の利用を拡大し、水素社会の実現、水素関連産業の市場拡大につなげるため、県内で水素ステーションの整備等を行う企業に対し、整備等に係る費用の一部を補助する。 【完了予定時期】 令和5年3月 【経費】 負担金、補助及び交付金 500,000千円
燃料電池自動車導入促進事業	県	50,000	0	50,000	水素利用の推進 ※交付要綱第4条第1項第二号（3）及び第3項ただし書き 医療及びエネルギー関連等に係る重点産業の進出支援事業に該当	【内容】 県内において水素の利用を拡大し、水素社会の実現、水素関連産業の市場拡大につなげるため、県内で燃料電池自動車を導入する県民や企業に対し、導入に係る費用の一部を補助する。 【完了予定時期】 令和5年3月 【経費】 負担金、補助及び交付金 50,000千円
水素利活用	県	41,600	0	41,600	水素利用の推進	【内容】

スタートアップ支援事業					<p>※交付要綱第4条第1項第二号(3)及び第3項ただし書き</p> <p>医療及びエネルギー関連等に係る重点産業の進出支援事業に該当</p>	<p>県内において水素の利用を拡大し、水素社会の実現、水素関連産業の市場拡大につなげるため、県内で新たな水素モビリティ等の導入を行う県内企業に対し、導入に係る費用の一部を補助する。</p> <p>【完了予定時期】 令和5年3月</p> <p>【経費】 負担金、補助及び交付金 41,600千円</p>
風評・風化対策強化事業（東京都心まるごとふくしまウィーク事業）（風評・風化対策に関する情報発信分析事業）（風評・風化対策プロジェクト	県	9,584	47,289	56,873	<p>ALPS 処理水の海洋放出決定を受け、新たな風評への懸念が生じることから、部局連携しながら、国内外に向けた福島 of 正確な情報や魅力の発信に戦略的かつ効果的に取り組む</p> <p>※交付要綱第4条第1項第三号</p>	<p>1 東京都心まるごとふくしまウィーク事業</p> <p>【内容】 ALPS 処理水の海洋放出前に、大消費地において部局連携して集中的にイベント等を実施し、より多くの人々に「ふくしま」の現状、魅力を強力に発信する。</p> <p>【完了予定時期】 令和5年3月</p> <p>【経費】 旅費ほか 2,822千円</p> <p>※ 基金充当費は、各部局連携の下、ふくしまの県産品等の正しい情報や生産者の取組等を効果的に発信するため、東京都内で一定期間行う、シンポジウムやマルシェイベント等の調整に係る経費（2,822千円）。</p>

チーム)					(3) 風評払拭に資するソフト事業に該当	<p>単独経費は、イベントの企画・実施等に係る経費（47,289千円）。</p> <p>2 風評・風化対策に関する情報発信分析事業</p> <p>【内容】 福島の風評・風化対策の効果を高めるため、県等が行う風評・風化対策に関する情報を多面的に分析するとともに、効果の検証を実施し、それらの結果を踏まえ改善策を提案する。</p> <p>【完了予定時期】 令和5年3月</p> <p>【経費】 委託料 5,548千円</p> <p>3 風評・風化対策プロジェクトチーム</p> <p>【内容】 「福島県風評・風化対策強化戦略」の下、風評払拭や風化防止に向けた各部局の取組を横断的に調整し、統一感のある効果的な情報発信等を戦略的に実施する。</p> <p>【完了予定時期】 令和5年3月</p> <p>【経費】 負担金、補助及び交付金ほか 1,214千円</p>
ネット・ゼ	県	14,764	0	14,764	再生可能エネルギー	【内容】

ロ・エネルギーハウス推進事業					<p>ギーの地産地消の推進</p> <p>※交付要綱第4条第1項第二号(3)及び第3項ただし書き</p> <p>医療及びエネルギー関連等に係る重点産業の進出支援事業に該当</p>	<p>県内の再生可能エネルギーの地産地消による利用を拡大し、脱炭素社会の実現、エネルギー関連産業の市場拡大につなげるため、一般家庭へのネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（以下、「ZEH」という。）の導入支援を目的とし、県内に ZEH を新築する個人に対し、高断熱外皮や LED 照明などの省エネ設備の購入や工事に要する経費の一部を補助する。</p> <p>【完了予定時期】 令和5年3月</p> <p>【経費】 負担金、補助及び交付金 14,764 千円</p>
福島県電気自動車導入推進事業	県	27,069	0	27,069	<p>再生可能エネルギーの地産地消の推進</p> <p>※交付要綱第4条第1項第二号(3)及び第3項ただし書き</p> <p>医療及びエネルギー関連等に係る重点産業の進出支援事業に該当</p>	<p>【内容】 県内の再生可能エネルギーの地産地消による利用を拡大し、脱炭素社会の実現、エネルギー関連産業の市場拡大につなげるため、県民、中小企業等への電気自動車の導入支援を目的とし、電気自動車を購入する個人等に対し、購入に係る経費の一部を補助する。</p> <p>【完了予定時期】 令和5年3月</p> <p>【経費】 負担金、補助及び交付金 27,069 千円</p>
(計)		3,786,706	475,865	4,262,571		